三菱電機が7月1日からカメラ映像を高速かつ高精細に4画面表示させる専用装置、ネットワークマルチビューワ「NV-4400」を発売へ

三菱電機は、監視カメラ映像を高速かつ高精細に4画面表示させる専用装置、ネットワークマルチビューワ「NV-4400」を7月1日より発売する。価格は、36万円。年間1千台の販売を予定。「NV-4400」の主な概要は、(1)4分割表示のカメラ映像(640×480dot)を各画面30フレーム/秒で動画表示、(2)多彩な自動切り換え表示、(3)最大256台までカメラ登録可能である。

発売の狙いは、インターネットの利用で業務のネットワーク化が進み、ブロードバンド(高速)ネットワークが拡大する中、監視カメラシステムもネットワーク化する動きが現れ、アナログカメラに比べて高画質、かつチラツキのないきめ細かな映像が得られるネットワークカメラが利用され始めている。

しかし、監視業務で必須となっている多画面表示では、通常ソフトウェア処理により多画面を生成するため、カメラごとの表示速度が低下し、せっかくの高画質映像がコマ落ちしてしまう。

今回発売するネットワークマルチビューワ「NV-4400」は、ネットワークカメラの映像を4分割表示しながらも、業界で初めて30フレーム/秒の高速表示を実現し、カメラ映像そのままの高画質監視をご提供するものである。

特長は次のとおり。

1) ネットワークカメラ映像をコンピューター用モニターに高速4画面表示 = イーサネット(100BASE-TX)に接続されたネットワークカメラ4台分の映像を受信し、各カメラの映像を30フレーム/秒の動画でコンピューター用モニターに表示させることができる。ネットワークカメラの640×480dotという高精細な映像を、4画面ともフル動画表示させる。ネットワークのトラフィックを低減するマルチキャスト配信にも対応。

2) 多数のカメラ映像を自動切り換えできるシーケンス表示機能 = あらかじめ設定した順序とタイミングに従い、256台までのカメラ映像を自動で切り換え(シーケンス)表示させることができる。さらに、最大16台までの「NV-4400」を連動させることも可能。

3) 2つのモニター出力と全画面表示が可能 = 全画面表示用と、4画面表示/全画面表示切替用の2つのモニター出力を装備し、同時に2台のモニターに独立表示できます。

問い合わせ先 = 三菱電機・通信第二部(電話:03-6221-2666 / Fax:03-6221-2778)

(2003・6・13)